

2011年3月期 決算説明会

2011年5月25日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



本日の内容

1. 2011年3月期決算の実績

2. 2012年3月期の見通し

3. 今後の取組み



1. 2011年3月期決算の実績

2. 2012年3月期の見通し

3. 今後の取組み



2011年3月期連結決算のポイント

厳しい事業環境にも拘わらず増収を達成：営業収益0.9%増
しかし、燃料費高騰などの影響を受け経常利益は同14.4%減

1. 食品・エレクトロニクス関連得意先の受注範囲の拡大ならびに取扱数量の増加
2. 燃料費単価の高騰、倉庫稼働率の低迷、東日本大震災の影響等に伴う輸送・作業効率の低下等による営業原価比率の増加(前期91.0%→実績91.3%)
3. 一般管理費の圧縮(△24百万円)、支払利息の減少等による営業外損益の改善(△25百万円)
4. 貸倒引当金繰入額の未発生等による特別損益の改善(△1億35百万円)
5. 法人税等の負担額の減少(△1億49百万円)

※()内は前期比増減額

国内3PL事業強化の取り組みが進展

1. 「営業企画課」を「営業戦略部」に昇格
2. EDISON(電子部品共同配送システム)関西地区スタート
3. オリジナル物流サービス(Logi-ラベ・午後便)の企画・開発
4. 食品関連得意先の拠点拡充(坂出出張所・嵐山営業所)、定温・チルド設備の拡張(鶴ヶ島営業所)

ベトナム事業を引き続き強化

1. 「国際戦略部」を新設、ベトナム(ハノイ)駐在員事務所に常駐
2. ロジテムベトナムホールディングスの増資(257万2千USDドル)の実施



2011年3月期連結決算の概要

注) 利益率の増減は前年同期比ポイント、計画: 計画数値 (2010年10月28日公表)
(単位: 百万円、%)

	11/3期			10/3期	11/3期
	実績	前年 同期比 (%)	計画比 (%)	実績	計画 ※
営業収益	35,128	+0.9	+0.9	34,799	34,800
営業利益	362	-15.4	-30.3	428	520
(同利益率)	1.0	-0.2P	-0.5P	1.2	1.5
経常利益	243	-14.4	-37.6	284	390
(同利益率)	0.7	-0.1P	-0.4P	0.8	1.1
当期純利益	200	—	+0.2	△59	200
(同利益率)	0.6	+0.8P	+0.0P	-0.2	0.6

主要為替レート(TTM)	11/3期	10/3期
VND(ベトナムドン)	1VND=0.00454円(1円=220VND)	1VND=0.00504円(1円=198VND)

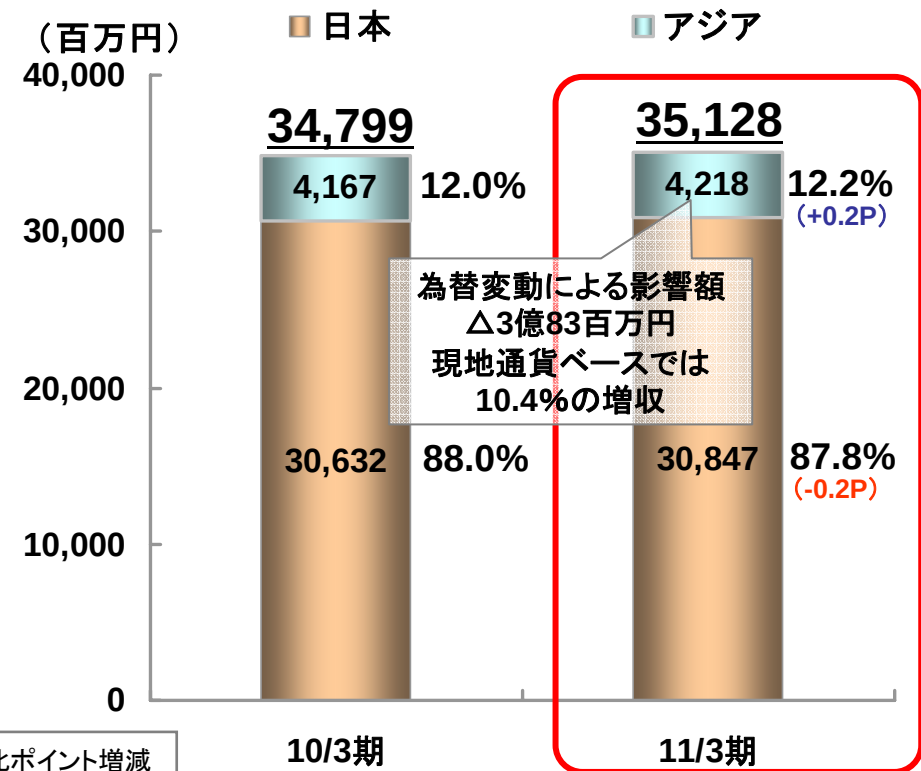
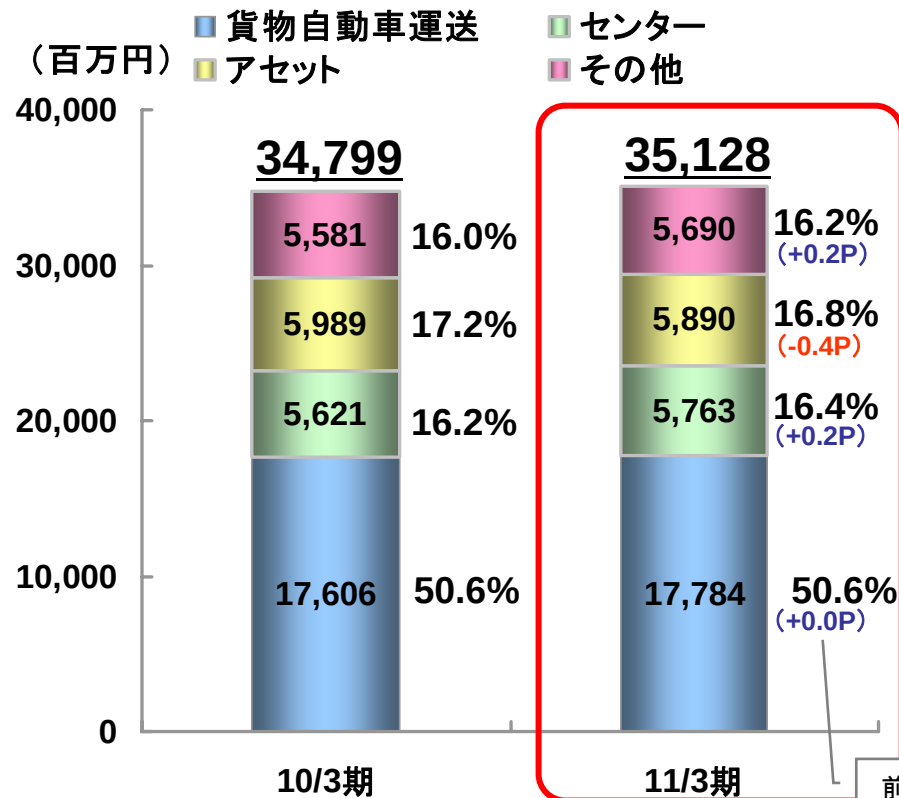


セグメント別営業収益

センター事業(+0.2P)・その他事業(+0.2P)のシェア拡大

事業の種類別

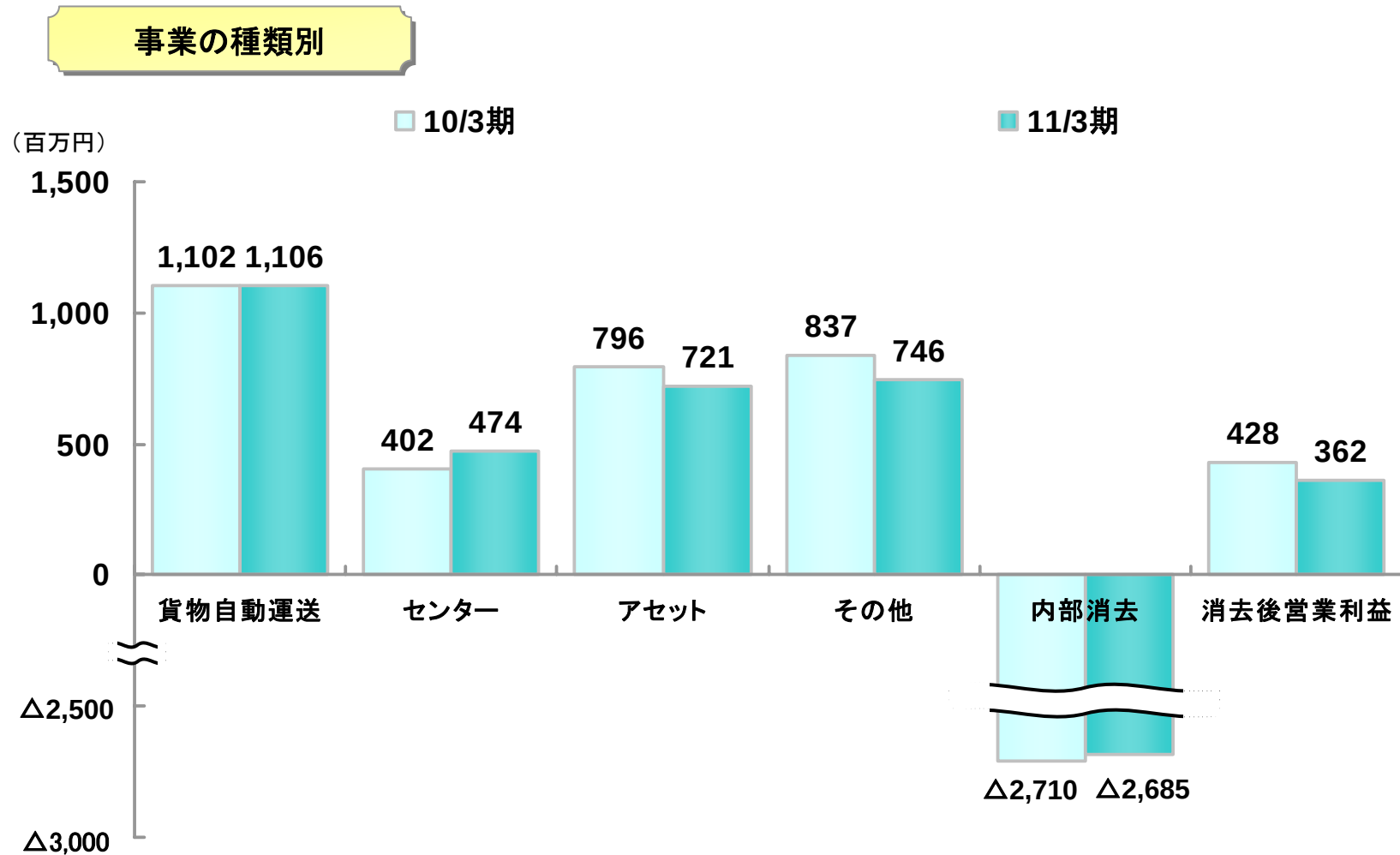
所在地別





セグメント別営業利益

貨物自動車運送事業・センター事業は増益、アセット事業・その他事業は減益





セグメント別業績(前期比較)

事業の種類別

(単位:百万円)

	営業収益 (前年同期比)	営業利益 (前年同期比)	同利益率 (前年同期比)	主な増減要因
貨物自動車運送事業	17,784 (+1.0%)	1,106 (+0.3%)	6.2% (-0.1P)	増加 ■ 既存得意先の受注範囲拡大(国内) ■ 新規発送代行業務の受注(国内) ■ 坂出出張所新設による取扱数量増加(国内) ■ エレクトロニクス関連の取扱数量増加(国内) 減少 ■ 一部得意先との契約終了(国内) ■ 燃料費の高騰(特にベトナム)
センター事業	5,763 (+2.5%)	474 (+17.6%)	8.2% (+1.0P)	増加 ■ 既存得意先の受注範囲拡大(国内) ■ エレクトロニクス関連の取扱数量増加(国内) 減少 ■ 合理化要請による値下げを実施(国内) ■ 一部得意先との契約終了(国内)
アセット事業	5,890 (-1.7%)	721 (-9.4%)	12.2% (-1.1P)	減少 ■ 一部得意先との契約終了(国内)
その他事業	5,690 (+1.9%)	746 (-10.8%)	13.1% (-1.9P)	増加 ■ 輸出入取扱件数の回復(国内・タイ・香港) ■ 旅客自動車運送事業が堅調(ベトナム) 減少 ■ 物品販売の低迷(国内) ■ 施工・建設事業の低迷(国内)

注) 営業利益は消去前の額



外的要因による業績への影響

燃料価格高騰による費用負担増、円高の進行により収益目減り

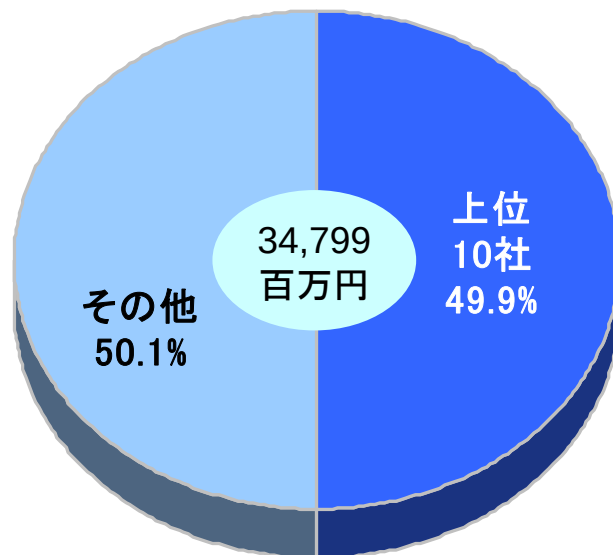
	連結業績に与えた 影響額	参考数値			
燃料(軽油)価格 の変動	営業原価(燃料費) +1億42百万円 (うち、ベトナムで +94百万円)	平均購入単価(リットルあたり)			
			11/3期	10/3期	前年同期比
		ベトナム	14,539VND	11,916VND	+22.0%
		日 本	94.7円	83.8円	+13.0%
為替(円高)の変動	営業収益 △3億83百万円 営業利益 △17百万円	年間為替レート(TTM)			
			11/3期	10/3期	前年同期比
		ベトナム (VND)	1VND=0.00454円 (1円= 220VND)	1VND=0.00504円 (1円=198VND)	-9.9%



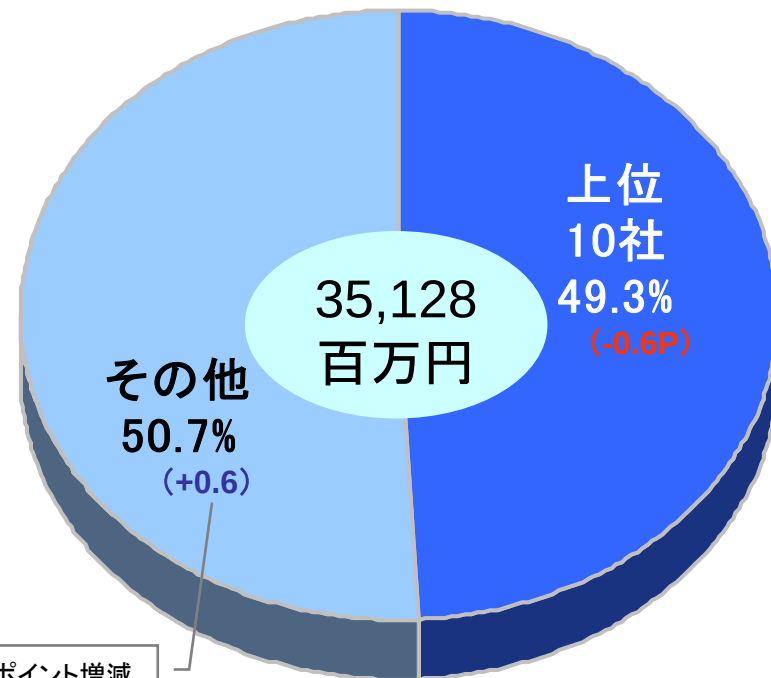
クライアントの状況

安定した顧客ポートフォリオ
上位10社が49.3%を占める

＜2010年3月期＞



＜2011年3月期＞



(売上高構成比率)

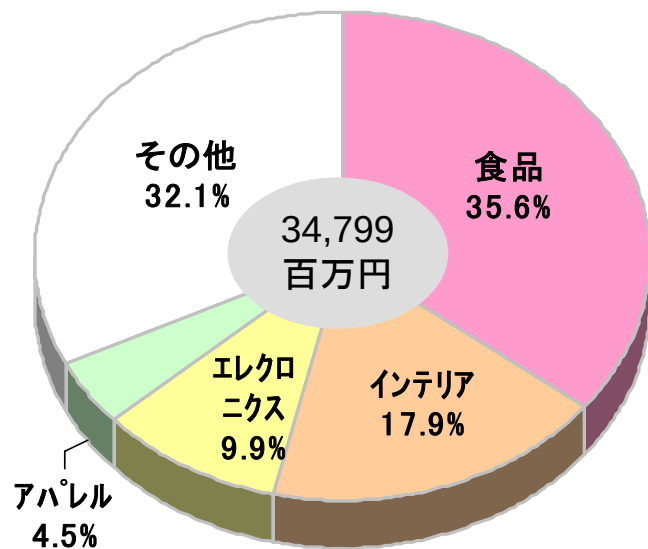
B2B物流をクライアントから一括請負受注



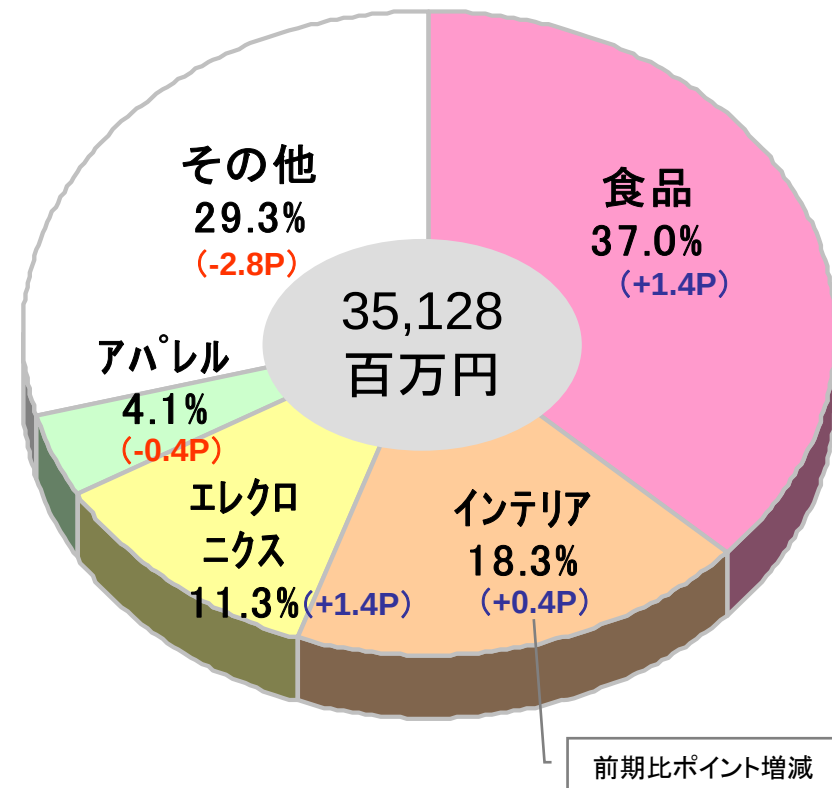
取扱い品目別情報

食品(+1.4P)・エレクトロニクス(+1.4P)のシェア拡大

＜2010年3月期＞



＜2011年3月期＞





品目別営業収益(前期比較)

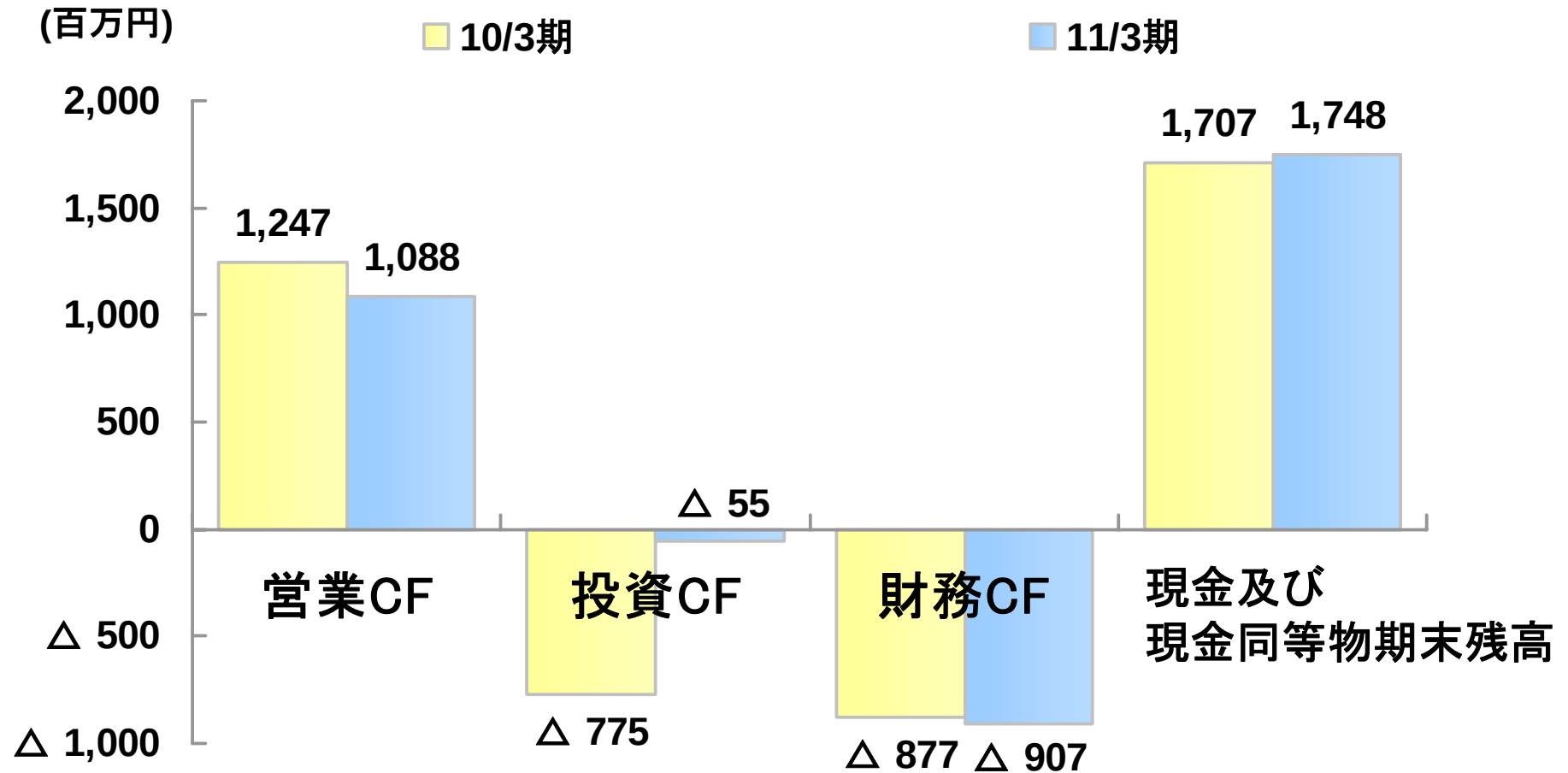
食品は受注範囲の拡大、エレクトロニクスは需要回復

(単位:百万円)

	11/3期		10/3期	主な増減要因
	実績	前年同期比 (%)	実績	
食 品	13,000	+5.0	12,380	増加 ■ 既存得意先の受注範囲拡大(国内) ■ 新規配送業務の拡大(国内) ■ 坂出出張所新設による取扱数量増加(国内) 減少 ■ 合理化要請による値下げを実施(国内)
イ ン テ リ ア	6,434	+3.0	6,245	増加 ■ 需要回復による取扱数量増加(国内) 減少 ■ 一部得意先との契約終了(国内)
エレクトロニクス	3,954	+14.3	3,457	増加 ■ EDISON(電子部品共同配送システム)の拡大(国内) ■ 新規発送代行業務の受注(国内) ■ 既存得意先受注範囲の拡大(国内) 減少 ■ 既存得意先の販売低迷による取扱数量減少(国内)
ア パ レ ル	1,450	-7.3	1,562	減少 ■ 引越・事務所移転の低迷(国内) ■ 取扱量減および円高進行による目減り(ベトナム)
そ の 他	10,290	-7.7	11,155	
合 計	35,128	+0.9	34,799	



キャッシュ・フロー





1. 2011年3月期決算の実績

2. 2012年3月期の見通し

3. 今後の取組み



2012年3月期連結業績の見通し

注) 利益率の増減は前期比ポイント (単位: 百万円、%)

	12/3期(予)		11/3期	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
営業収益	35,500	+1.1	35,128	+0.9
営業利益	580	+60.0	362	-15.4
(同利益率)	1.6	+0.6P	1.0	-0.2P
経常利益	450	+84.8	243	-14.4
(同利益率)	1.3	+0.6P	0.7	-0.1P
当期純利益	165	-17.6	200	—
(同利益率)	0.5	-0.1P	0.6	+0.8P
EPS	12.1	-17.6	14.6	—
配当	8円		8円	

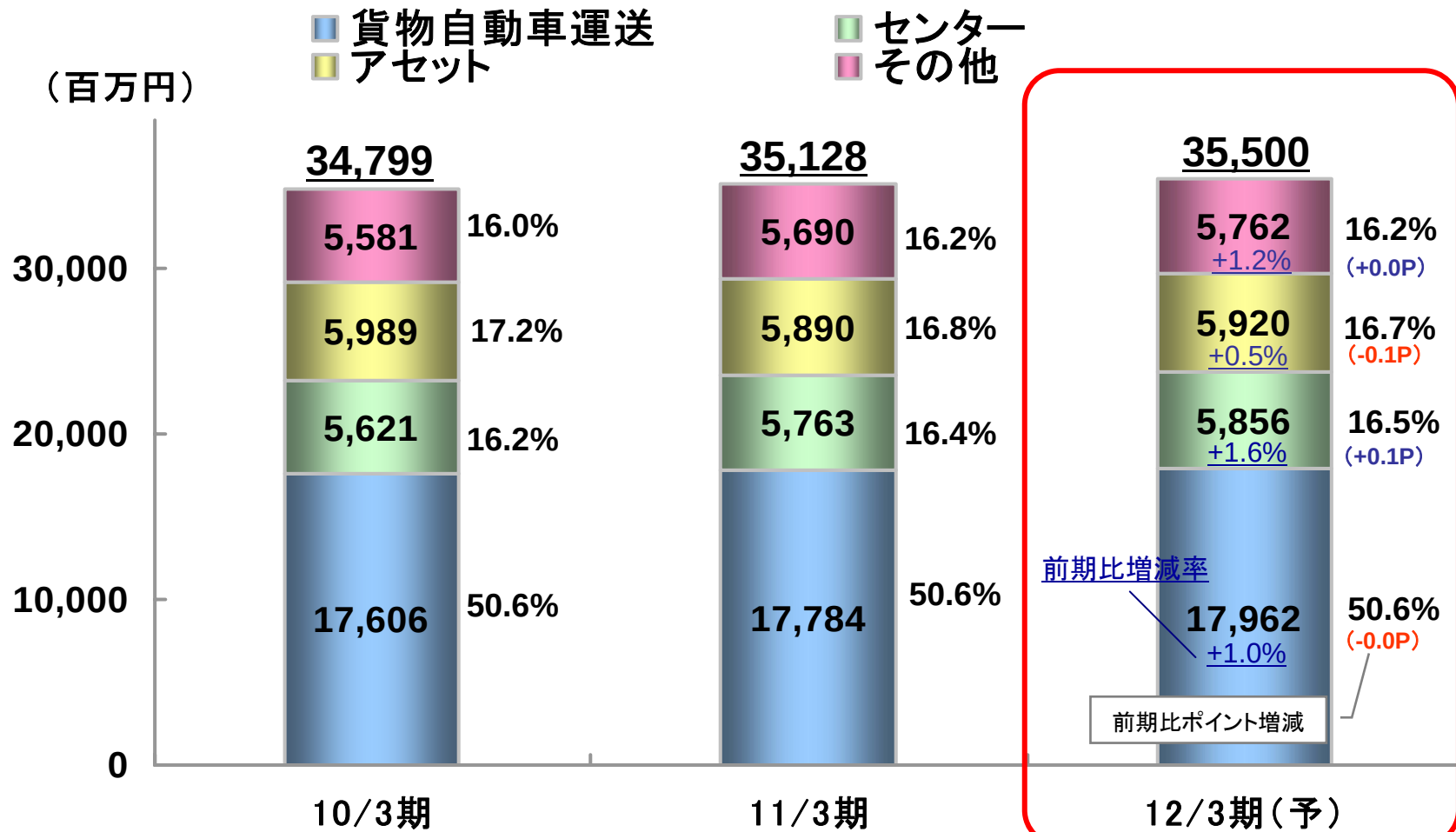
主要為替レート(TTM)	12/3期(予)	11/3期
VND(ベトナムドン)	1VND=00385円(1円=260VND)	1VND=00454円(1円=220VND)

(注) 東日本大震災による影響については、不透明な部分が多く、現時点では合理的な算出が困難な状況にあるため、軽微であることを前提としております。



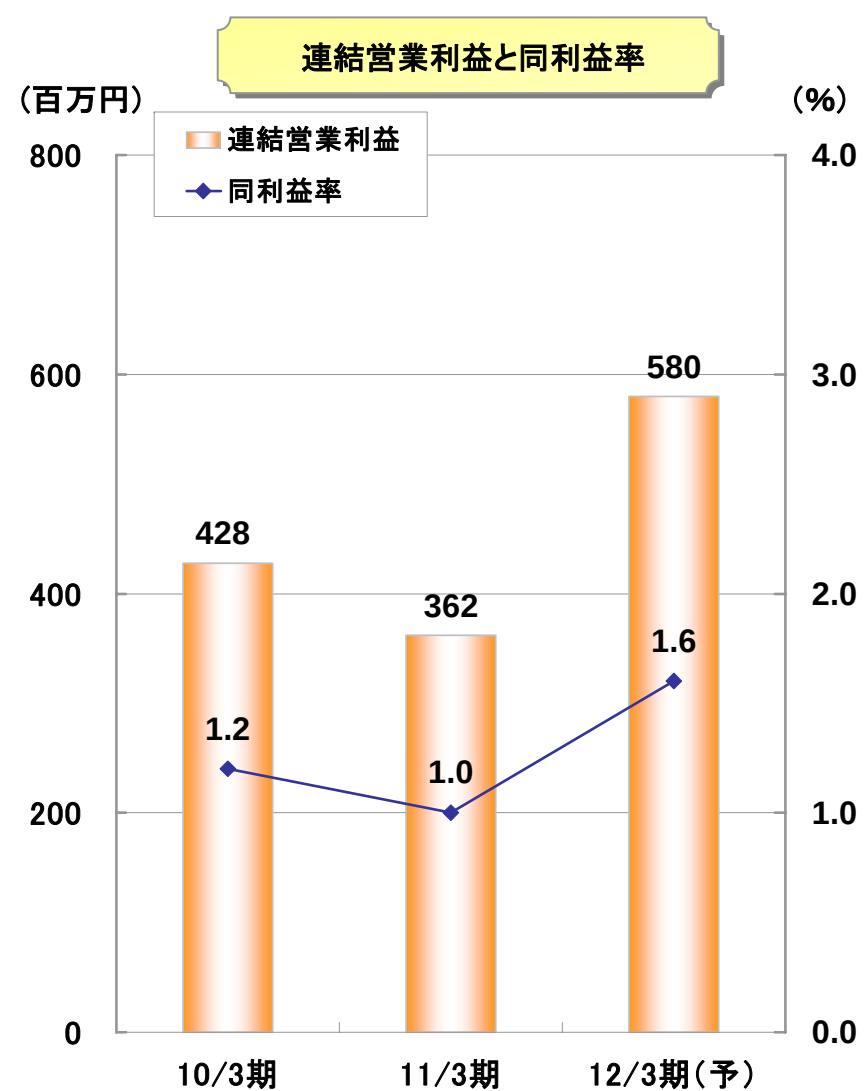
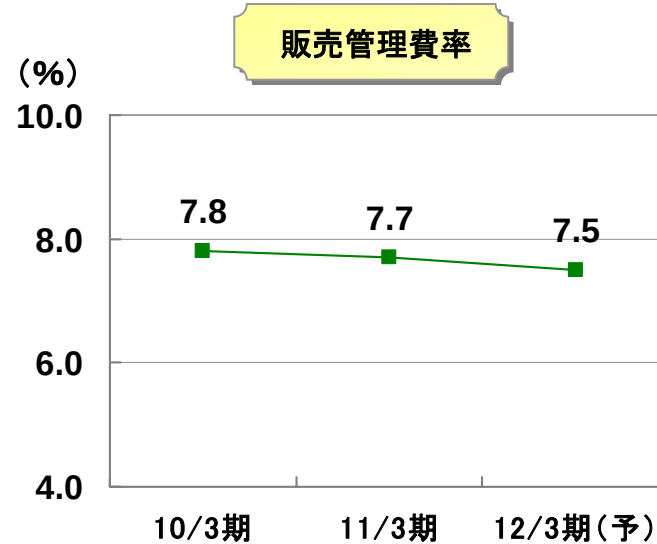
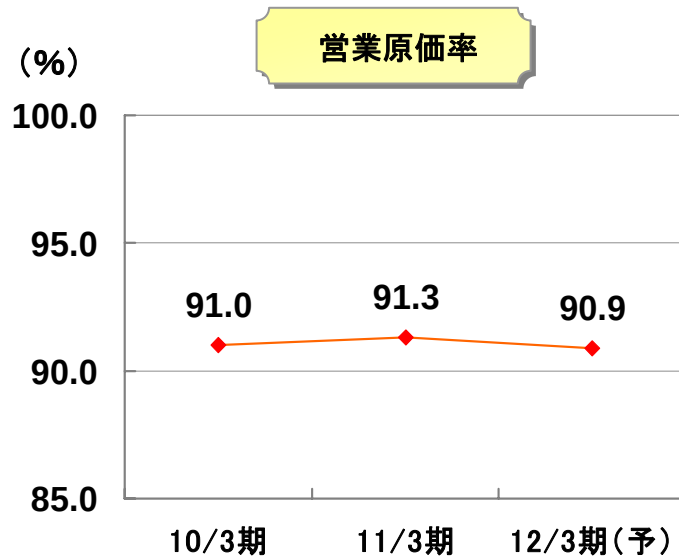
セグメント別営業収益(事業の種類別)

グループ営業力を強化し、全ての事業で前期を上回る見込み





営業利益の見通し





1. 2011年3月期決算の実績

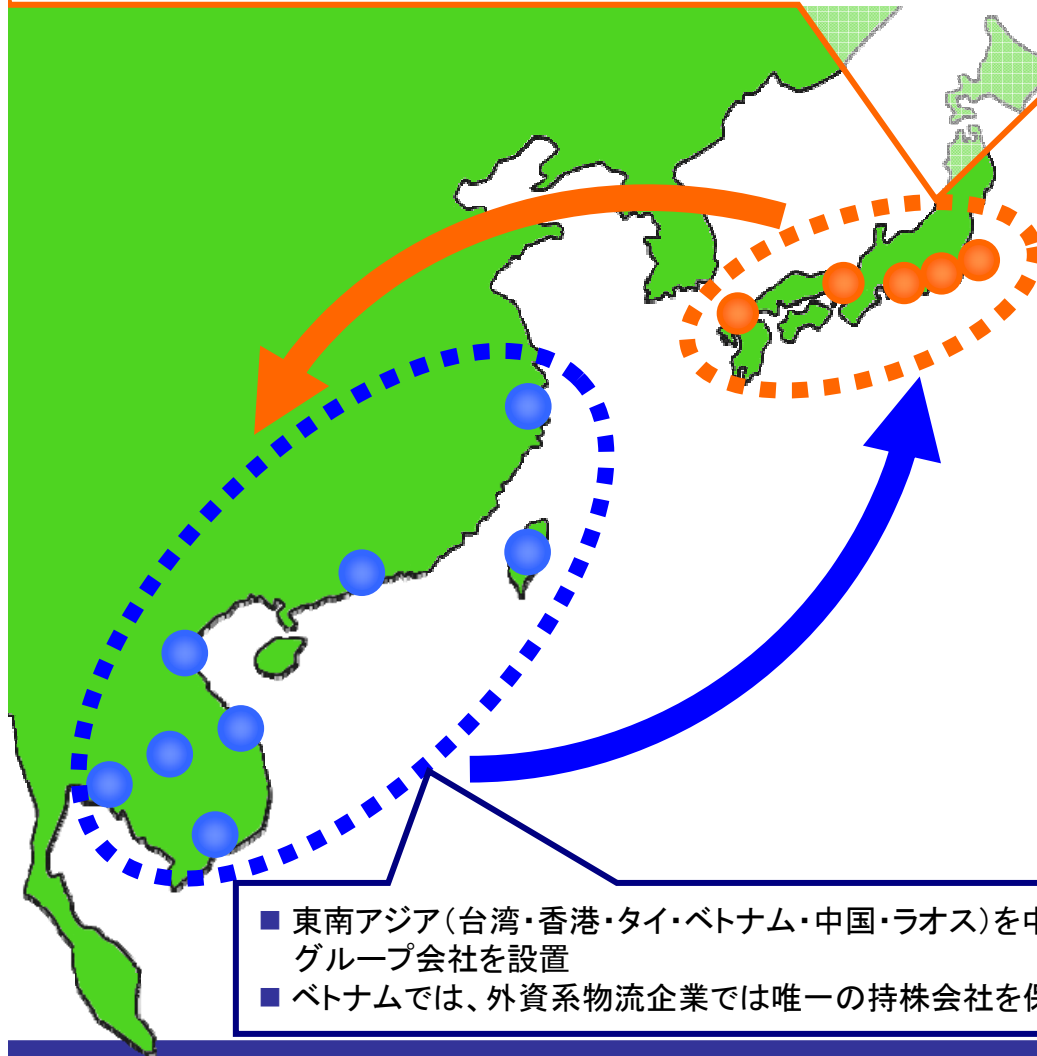
2. 2012年3月期の見通し

3. 今後の取組み



当社グループの事業展開

- 首都圏を中心に展開、中部・関西・中国・四国・九州にグループ会社の拠点を設置
- 食品・インテリア・エレクトロニクス・アパレルなど幅広い取扱品目の物流ノウハウを蓄積



- 東南アジア(台湾・香港・タイ・ベトナム・中国・ラオス)を中心にグループ会社を設置
- ベトナムでは、外資系物流企業では唯一の持株会社を保有

国内(10社)

東京	日本ロジテム株式会社
	ロジテムエージェンシー株式会社
	ロジテムインターナショナル株式会社
	ロジテムエンジニアリング株式会社
	株式会社ロジテム軽貨便
	ロジスメイト株式会社※
千葉	ロジテムトランスポート株式会社
愛知	角谷運送株式会社
兵庫	阪神ロジテム株式会社
福岡	福岡ロジテム株式会社※

海外(12社)

台 湾	LOGITEM TAIWAN CO.,LTD.
香 港	LOGITEM HONG KONG CO.,LTD.
タ イ	LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD. C&C BANGKOK CO.,LTD.※
ベトナム	LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED
	LOGITEM VIETNAM CORP.
	LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1
	LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2
	L&K TRADING CO.,LTD.
中 国	LOGITEM SHANGHAI CORP.
	LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE CORP.
ラ オ ス	LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.

※持分法適用会社



当社グループの強み・特徴

	国内	海外
貨物自動車 運 送 事 業	■ EDISON(電子部品共同配送システム)を構築 ■ バルク(粉体)輸送等の特殊車両、チルド車両、軽車両など様々な車両ラインナップを保有	■ 東西回廊を活用した陸上輸送をグループ内で一貫運営する体制を整備 ■ ベトナムでは、幹線輸送から、都市圏の域内輸送まで、サービスを展開
センター事業	■ 多様な流通加工(カーペットの裁断、値札貼付、輸入品の品質検査など)のノウハウを蓄積 ■ 得意先工場内でのオペレーション業務のほか自社倉庫にも製造ラインを設置し、オペレーションを行うなど物流の枠を超えたサービスを提供	■ 海外社員の日本国内での教育研修等により、国内と同水準のサービスレベルを提供 ■ 2011年度中に新たにWMS(倉庫管理システム)を導入し、効率的かつ精度の高いサービスを提供する予定
アセット事業	■ 普通倉庫のほかチルド倉庫・自動倉庫・トランクルームなど商品形態に適した施設を保有	■ ベトナムはハノイ・ダナン・ホーチミンの3大都市に大型倉庫・保税倉庫、ラオスでは、日系物流企業唯一の保税倉庫を保有
その他事業	■ 施工および引越移転は、図面の作成指示から中古家具の買取・販売・廃棄まで、ワンストップトータルサービスを提供	■ ベトナムで旅客自動車運送(ハイヤー・日本人学校の送迎等)を展開



当社グループを取り巻く事業環境と基本方針

縮小する国内市場

少子高齢化・人口の減少

貨物需要の低迷

物流事業者間の競争激化

拡大するアジア市場

厚い若年層・人口の増加

生産地＋消費地

日系企業の海外シフト進行

当社グループの基本方針

厳しい事業環境のなか、提案型営業力・コスト競争力を高め、**国内物流事業の持続的な成長**を実現する

ベトナムの先行進出のメリットを最大限に活かし、**国際物流事業の飛躍的な成長**を実現する



2012年3月期の重点施策

国内

◆ 3PL事業の拡大

1. 営業組織の強化

- 社長が営業本部長を兼任
- 営業戦略部と業務部を統合し、営業推進部に名称変更

2. 国際物流を含めた包括的な提案の推進

3. 定温・チルド物流の強化

4. EDISON(電子部品共同配送システム)の強化

海外

◆ アジア地域の物流展開の加速

1. ベトナムを中心に積極的な設備投資の実施

- ハノイ、ホーチミンに新倉庫(各20,000m²、約6,000坪)を新設

2. 食品物流への本格的な参入

3. 国際陸上輸送の一層の強化

- 東西回廊を活用した定期輸送の拡大

4. 新たな物流周辺事業への参画



定温・チルド物流を強化

定温・冷蔵設備を拡張、定温・チルド物流を強化



鶴ヶ島営業所 (日本ロジテム株式会社)

所在地	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町8-21
工事竣工	2011年2月
改修面積	約1,880坪
温度帯	(冷蔵・冷凍) 0~5℃、-3~0℃、-25℃ (定温) 20℃
投資金額	3億6百万円



チルド車



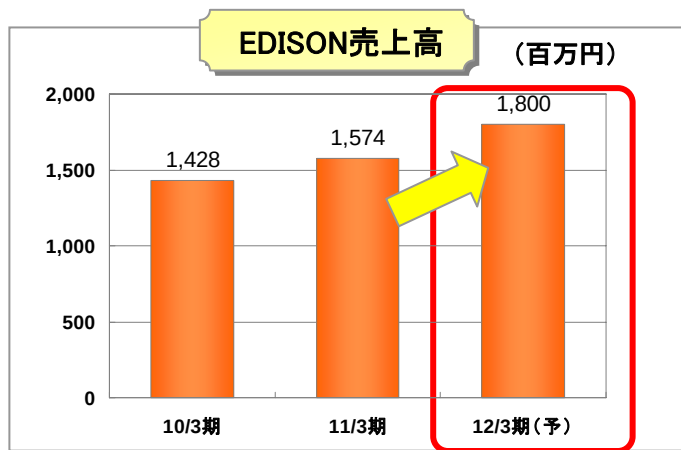
チルド共同配送対象エリア



EDISON、関東地区の拠点拡充

(電子部品共同配送システム)

埼玉、多摩地域のネットワーク強化、所沢に共配センター機能



伊勢原営業所

【配送エリア】
神奈川県、静岡県

羽田営業所

【配送エリア】
東京都(区部)、
千葉県(成田市)



所沢出張所

(日本ロジテム株式会社鶴ヶ島営業所)

稼動時期 2011年4月

所在地 埼玉県所沢市坂之下字丸久保691-3

アクセス 関越自動車道「所沢IC」よりすぐ

配送エリア 埼玉県、東京都(多摩地域・区部一部)



ベトナムHD、物流ニーズ応えるため投資を加速

(ロジテムベトナムホールディングス)

ハノイ・ホーチミン倉庫は2011年秋竣工予定

ハノイ倉庫(仮)

(ロジテムベトナムNo.2向け)

投資予定額	1,320千USD(1億5百万円)
時期(予定)	2011年秋
倉庫面積	約20,000㎡(約6,000坪)
目的	既存得意先の受注量拡大に対応するため

ダナン倉庫(仮)

(ロジテムベトナムNo.2向け)

投資予定額	未定
時期(予定)	2011年度中
倉庫面積	未定
目的	既存得意先の受注量拡大に対応するため

カントー倉庫(仮)

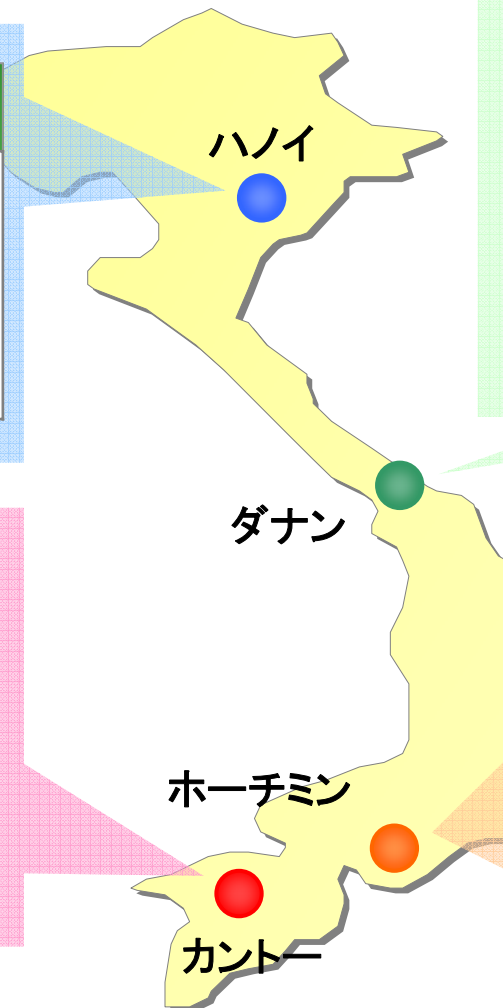
(ロジテムベトナムNo.2向け)

投資予定額	未定
時期(予定)	2011年度中
倉庫面積	未定
目的	既存得意先の受注量拡大に対応するため

ホーチミン倉庫(仮)

(ロジテムベトナムNo.2向け)

投資額	1,889千USD(1億51百万円)
時期(予定)	2011年秋
倉庫面積	約20,000㎡(約6,000坪)
目的	既存得意先の受注量拡大に対応するため



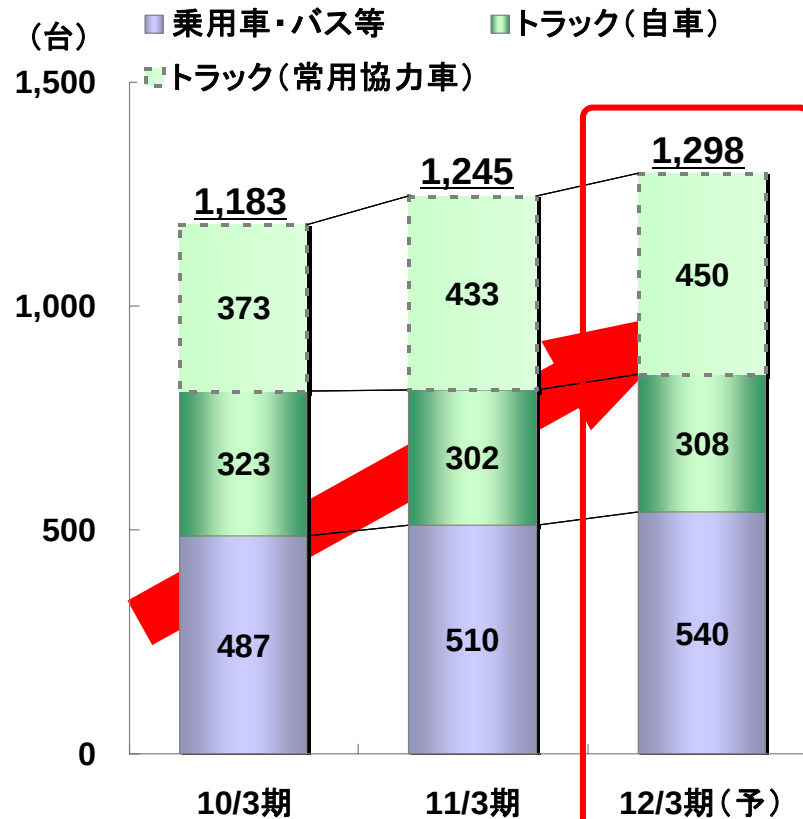
※1ドル=80円換算



ベトナム、輸送・保管能力を増強

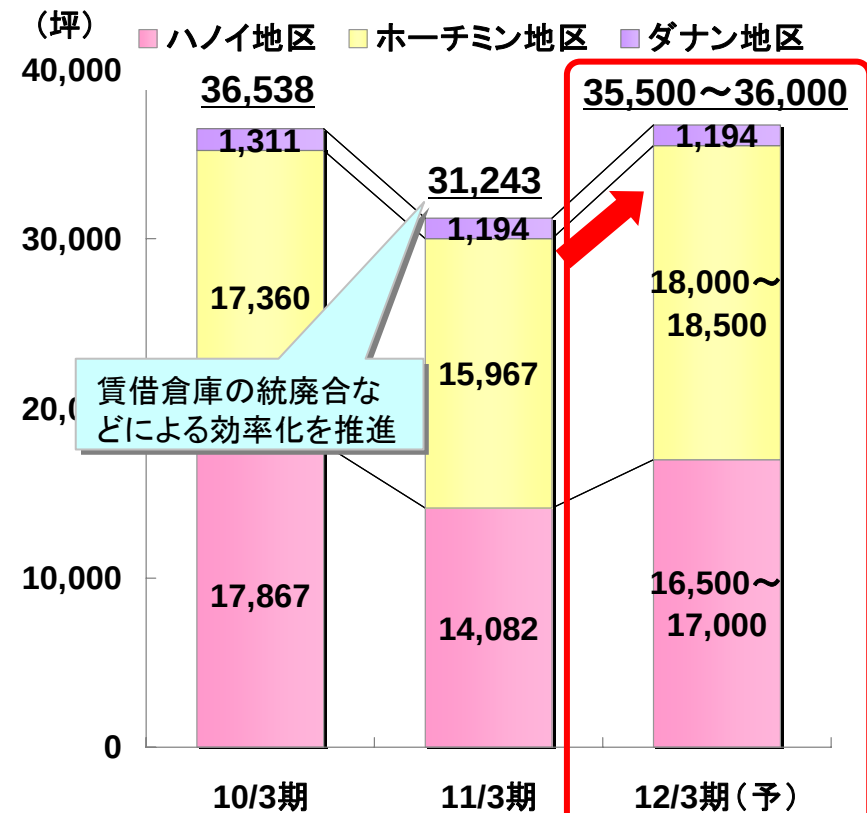
車両1,300台・倉庫36,000坪を保有・管理へ

車両保有・管理台数



倉庫保有・管理坪数

※海外グループは12月決算





大手日系食品メーカー工場内請負業務受注

日本国内のオペレーションノウハウをベトナムで水平展開

目的

- 国内で培った同業務のオペレーションノウハウの水平展開による事業領域の拡大
- 安定需要が見込める食品物流への本格的な参入
- 食品共同配送構築の足掛かり

業務内容

- 物流コンサルティング
- 工場内製造部門への人材派遣
- 工場内倉庫棟のオペレーション
- ベトナム全土の販売店への配送
- アセアン地域への輸出通関代行 など

体制等

事業会社	ロジテムベトナムNo.2 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2)
当初投入人員	約120人(製造部門約70名、物流棟約50人)
事業開始	2011年秋(予定)

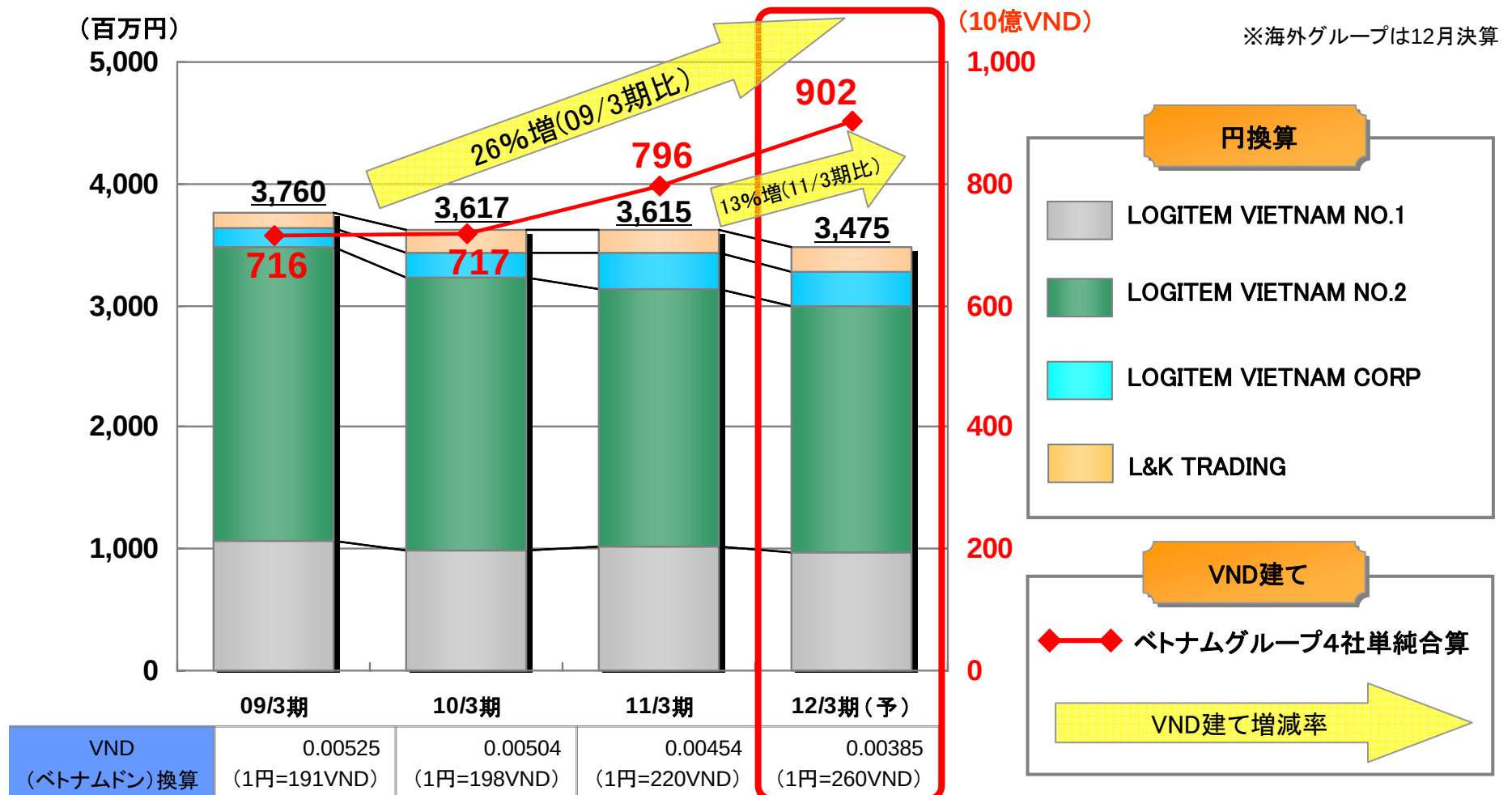
業績見込

海外グループは、12月決算であり、2012年3月期の業績に与える影響は、軽微。
2013年3月期は、通期で営業収益60百万円程度を見込む。



事業拡大続くベトナムグループ

円高により円換算では減収計画だが、現地通貨建てでは前期比13%増の計画





資本政策について(配当)

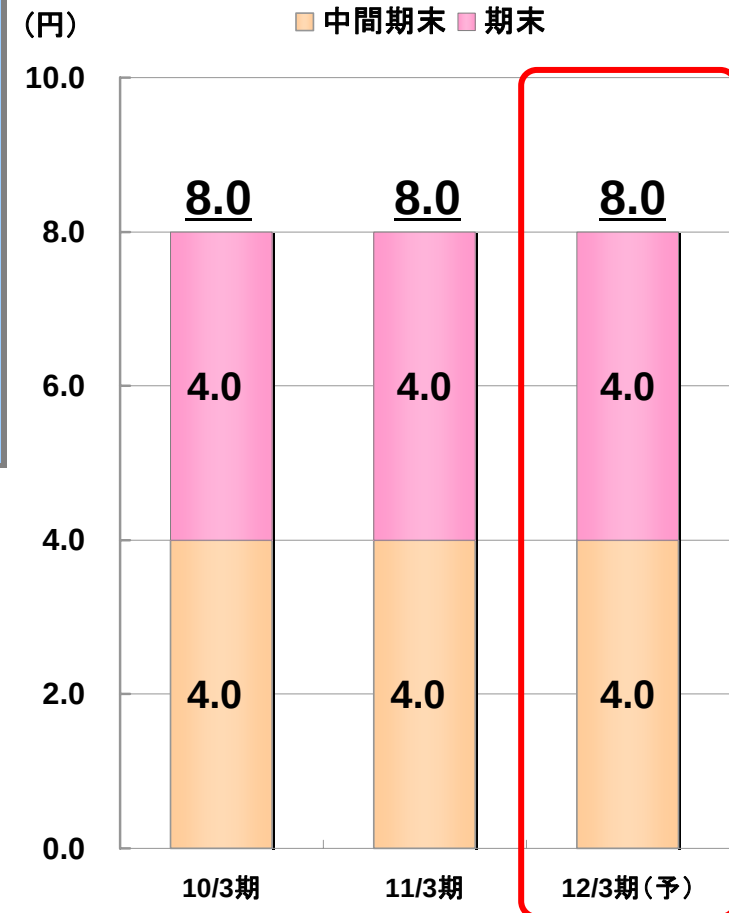
基本方針

安定配当の継続

株主の皆様に対する**安定した配当**の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です

	12/3期 (予想)	11/3期 (実績)
中間期末	4.0円	4.0円
期 末	4.0円	4.0円
年 間	8.0円	8.0円
配当性向	66.4%	54.7%

1株当り配当額(年間)





日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





【参考資料】 当社グループの概要①

ロジテムグループの事業

(11年3月期データ、営業利益は内部消去前)

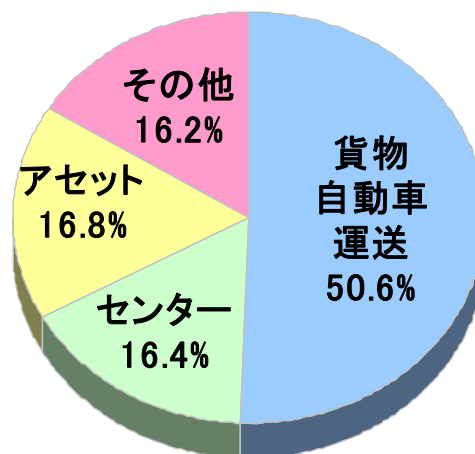
事業の種類別セグメント

貨物自動車運送事業
トラックなどを使用して貨物を運送する事業

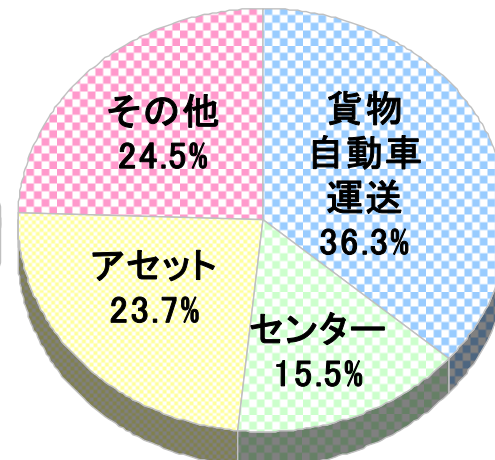
センター事業
貨物の入出庫などの荷役、流通加工、事務代行を行う事業

アセット事業
貨物の保管、不動産賃貸借および仲介を行う事業

その他事業
引越事業、施工関連事業、輸出入通関事業、旅客自動車運送事業などの物流周辺事業



連結売上高

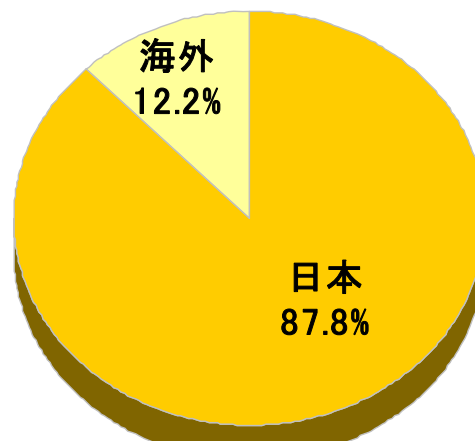


連結営業利益

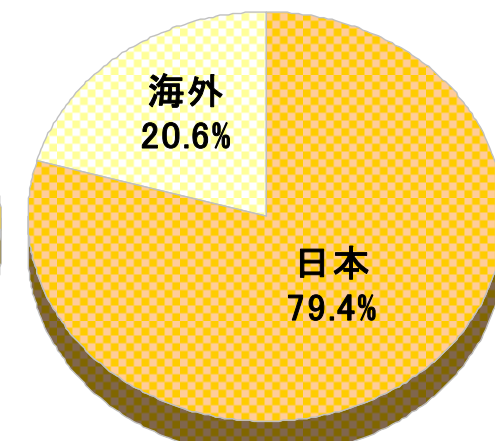
所在地別セグメント

日本

海外
ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス



連結売上高



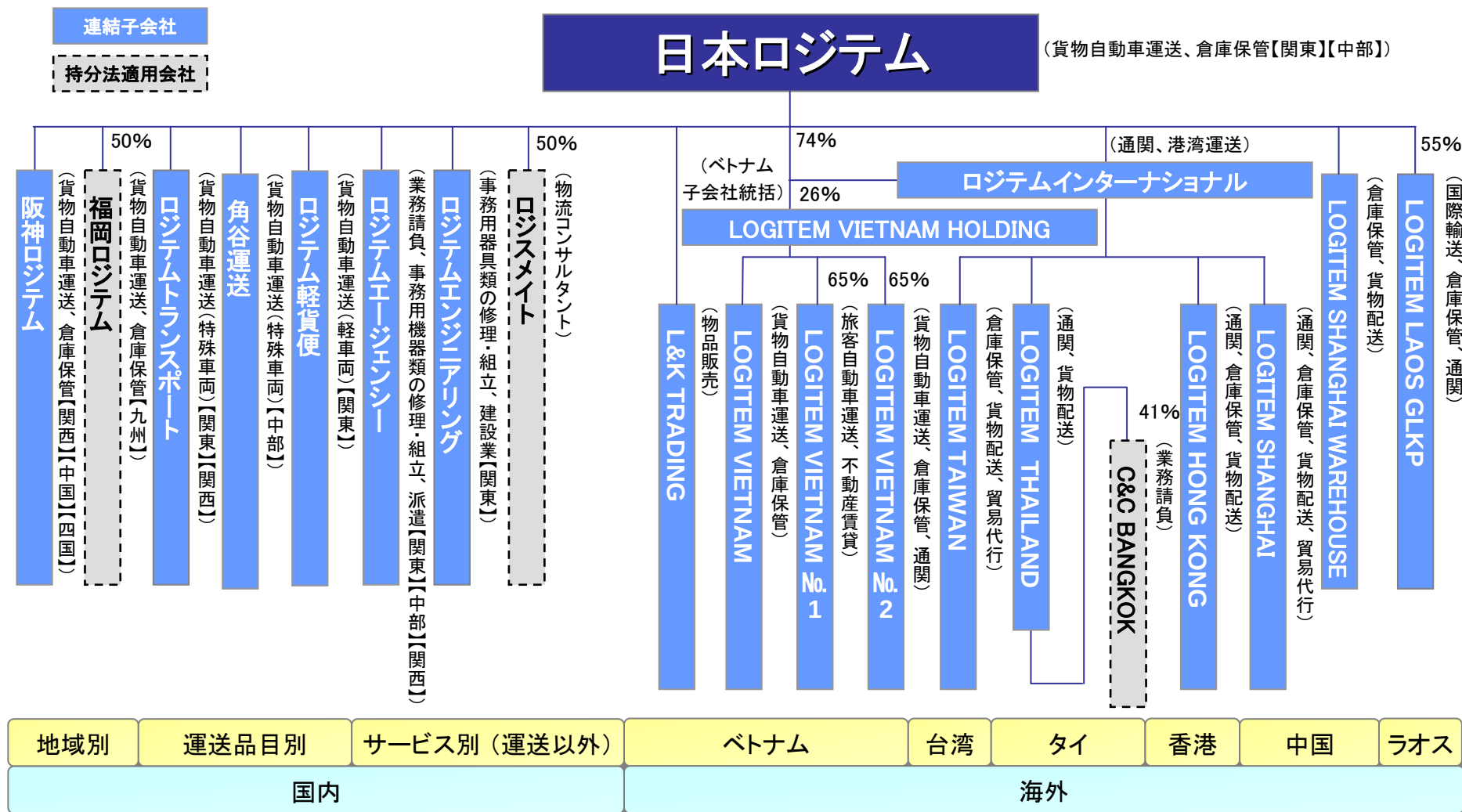
連結営業利益



【参考資料】 当社グループの概要②

ロジテムグループ

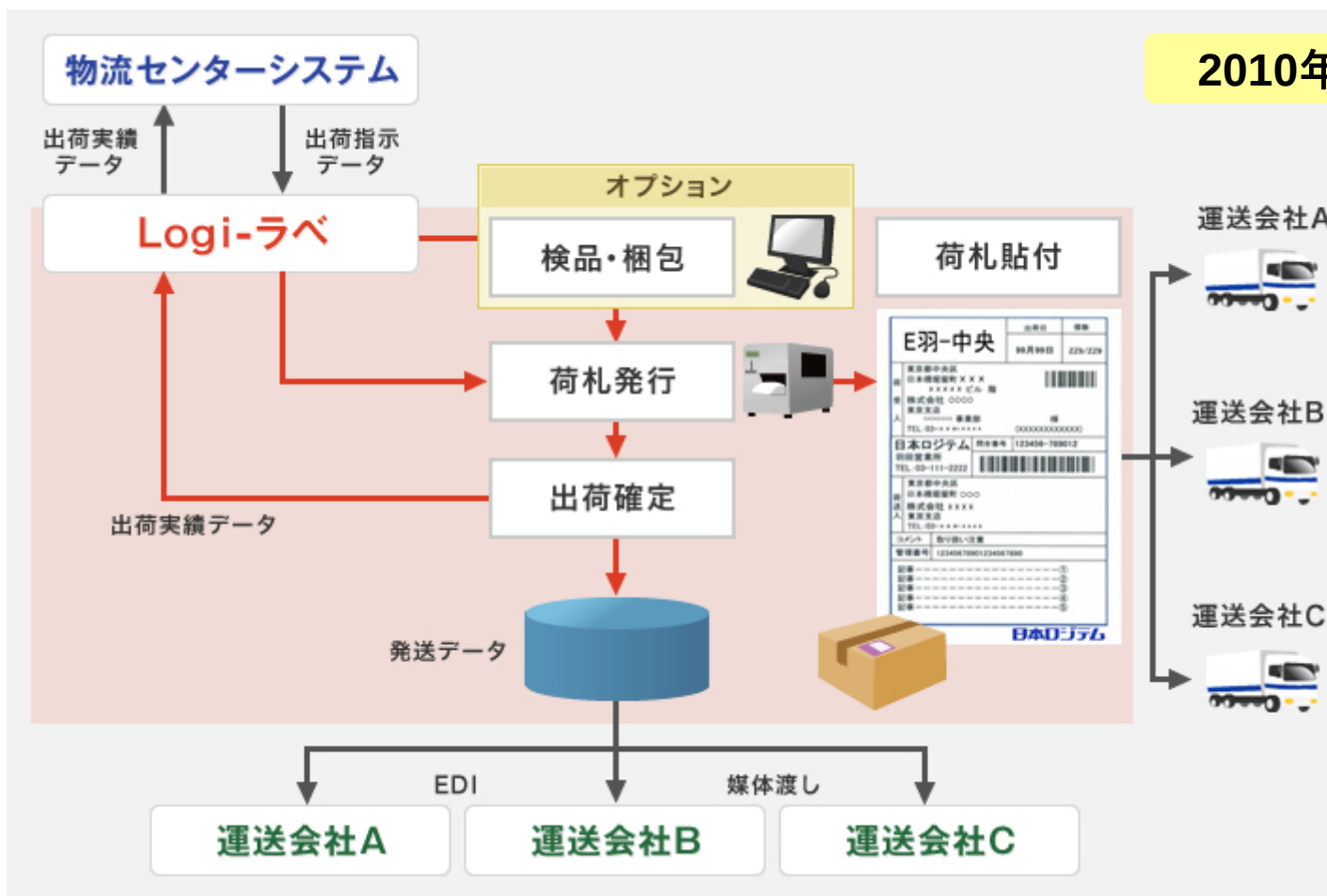
地域・事業体別に国内・海外に21社のグループ会社





【参考資料】オリジナル物流サービス① 「Logiーラベ」

各運送会社共通の「統一荷札」発行
作業効率の向上と送り状レス化を実現





【参考資料】オリジナル物流サービス② 「午後便」

200台／日の車両を有効活用
発注日から翌日中の集荷配達でローコスト運賃を実現

2010年5月開始

前日オーダーで翌日中に集荷・配達



大ロット荷物のコスト削減をお手伝い
前日オーダーで翌日中に集荷・配達

標準料金表	60km圏内
大型(最大積載量12,000kg)	16,000円
中型(最大積載量 3,000kg)	11,000円

※集荷・配達の時間指定はできません。

※需給状況などにより、サービスをご利用できない場合がございます。

※使用車両は常置/バン車もしくはウィング車でハレット同役限定です。その他条件の場合はご相談ください。

※標準貨物自動車運送約款に基づいたお取引となります。

リードタイム	発注日から翌日中で集荷配達 (基本は月～土 8:00～18:00)
対象エリア	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県
受付時間	月～金 9:00～17:00

お申込みは「物流相談.com」専用配達依頼書(FAX)からお願い致します。(裏面参照)

標準料金表	60km圏内
大型車 (最大積載量12,000kg)	16,000円
中型車 (最大積載量3,000kg)	11,000円

リードタイム

発注日から翌日中の集荷配達

対象エリア

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、
群馬県、栃木県、茨城県



【参考資料】

東日本大震災に対する当社グループの救援・支援活動

当社グループ一同、被災地の皆様の
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

2011年3月

救援物資輸送の実施(5台分配達完了)

全日本トラック協会の要請に基づき被災地(福島県)への救援物資輸送を実施

2011年4月

当社グループ全体で義援金1,000万円を寄付

2011年4月

当社グループ役員・社員より義援金217万円を寄付



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な 情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。



IRに関するお問合せ先

日本ロジテム株式会社 経営企画室 経営企画課

東京都港区新橋5-11-3

TEL: 03-3433-6711

物流センター・物流アウトソーシングなら

物流相談.com

<http://www.b-soudan.com>